

2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 定時評議員会 議事録

- 1 開催日時 2023年6月10日(土) 午後5時40分から午後6時18分まで
- 2 開催場所 富山県総合体育センター 大研修室
- 3 評議員総数 25名
- 4 出席者 (1) 評議員17名
坂本穰治、岡本千秋、鎌仲秀一、森能雅幸、竹村和敏、佐野克幸、
安念博文、大森博彰、臼井宏昭、行澤 慶、吉田怜亮、細井かすみ、
高堂孝一、光田朋子、横山絵里子、釣 順一、小川耕平
(2) 理事19名
野上浩太郎、荻原隆夫、深松篤夫、山崎 均、松倉弘英、丹羽昭雅、
廣川知巳、構富士雄、杉本賢二、亀井隆之、竹田雄介、石山達也、
酒匂博臣、荒木恒治、大川信行、梁瀬秀人、長岡紘一、水口明博、
松元健悟
(3) 監事2名
岩崎 修、山田智史
(4) 事務局2名
山木葉子、中島仁美
(5) 欠席された評議員8名
松田清人、川崎義夫、山崎恵次、細川雅志、澤田 仁、野坂則之、
高辻和成、朴木清剛
- 5 議 事
議案第1号 2022年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業報告及び決算につ
いて
◆監査報告
議案第2号 2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算につ
いて

6 会議内容

(1) 野上代表理事・会長挨拶

2023年度の定時評議員会を開催したところ、評議員各位には、何かと御多用の中の御出席に感謝申し上げます。本評議員会を開催する前に、評議員並びに理事・監事の皆さんに「コンプライアンス研修会」を受講いただき、重ねてお礼を申し上げます。特に、我が国のバスケットボール界では暴力暴言の根絶のため、「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」を提唱するとともに、社会規範などのコンプライアンスやガバナンスに取り組んでいる。また、東京オリンピックやパラリンピックにおいては、本県出身者がそれぞれ活躍してくれた。

バスケットボールを取り巻く状況として国内では、本年8月にワールドカップが沖縄で開幕し、本県出身の馬場選手と八村選手が、それぞれ代表選手として選出され、大いに活躍してくれるものと期待をしており、先般も国会議員で組織する議員連盟において激励した。

このほか、U19女子のワールドカップが7月にスペインで開催されることから、この3月に龍谷富山高校を卒業した澤選手が候補に選ばれており、このように本県出身の選手が世界で活躍してくれていることを喜びに、次の世代の育成を図っている。

新型コロナウイルスについては、感染症法の位置付けが5類に緩和されたことから、各種

大会において一般入場を再開しており、選手にとっても励みになっているものと思う。しかし、感染症が無くなった訳ではないので、引き続き、感染拡大に留意しながら、各種事業を進めている。

本協会では組織の運営として、選手の育成のみならず、指導者や審判の養成、ガバナンスコードの実践など、多岐にわたる活動を行っており、多くの皆さんの御協力により展開されていることに感謝を申し上げます。

本日の定時評議員会は、昨年度の事業報告及び決算について、また、今年度の事業計画及び予算について提案いたしますが、慎重な審議をお願いする。

(2) 評議員会成立

構常務理事が評議員の出席状況として、評議員総数25名中、出席評議員17名であり定足数を満たしていると報告する。

(3) 議長選出

議長は定款第22条の規定に基づき、出席した評議員の中から選出するにあたり、事務局一任の発言があり安念博文評議員を提案したところ、出席評議員全員の賛同を得て決定する。

(4) 議事録署名人選出

議事録署名人2名については、議長が指名することを出席評議員の同意の下、坂本穰治評議員と岡本千秋評議員が指名され、議事録署名人を選出する。

(5) 議事の経過の要領及びその結果

◆議案第1号 2022年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業報告及び決算について

議長から説明が求められ、松倉専務理事と中島事務局員が事業報告及び決算について説明する。

説明後、議長から監査報告を求められ、岩崎修監事が監査報告書を説明する。

監査報告後、議長から質疑を求められ、管理費の器具備品について質したところ、当該年度では事務所におけるシュレッダーや書架を購入した経費との答弁がある。そのほか、質問及び意見がなく賛否を諮ったところ、出席評議員全員の賛同を得て可決する。

◆議案第2号 2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が事業計画及び予算について説明する。

説明後、議長から質疑を求められ、当期収入額計に対し支出額が上回っていることについて質したところ、今年度においては、これまで新型コロナウイルスの感染拡大により事業費の執行が停滞していたことから繰越金額が増えてきたものを、これまで以上に充実した活動を展開していくため赤字予算としたとの答弁がある。そのほか、質問及び意見がなく賛否を諮ったところ、出席評議員全員の賛同を得て承認する。

◆議案全ての審議が終了したので、議長が挨拶をして退任する。

(6) その他

- ・昨年度の評議員会から評議員の交代があったことから、出席者全員が自己紹介を行う。
- ・本評議員会をもって退任する山木事務局員へ野上会長から花束を贈呈する。
- ・松倉専務理事から、本年8月に開催のワールドカップにおいて、我が国の応援を要請する。

(7) 閉会挨拶

閉会に当たり、山崎副会長から諸議案について可決いただいたことへの御礼のほか、更に本県バスケットボールの振興・発展に御協力をお願いする挨拶がある。

本評議員会の議事等の全ての日程を終了したので、午後6時18分に構常務理事が閉会を宣言し解散する。